



令和2年度

学校だより

伸びよう 豊かに たくましく ~学ぶ喜びにあふれた学校をめざして~

令和2年6月1日・2日

横浜市立高田小学校

6月号

段階的な登校再開について

校長 赤坂 桂

長い休校が続きましたが、ようやく登校再開となりました。子供たちは友達や先生に会えるのを心待ちにしていたことでしょう。先生たちも何かしてあげたいのに、できないもどかしさを感じながら、教材を作ったり教室をきれいに整えたりしながら待っていました。

休業中の間、それぞれのご家庭で子供たちの学習を支えていただきありがとうございます。授業を再開するにあたり、できる限りの衛生管理を行い、徐々に通常の学校生活へと戻していきます。はじめのうちは窮屈に感じることもあるかもしれませんが、何より安全のためご理解をお願いいたします。

さて、登校再開にあたり、大きく変更している点がいくつかあります。

一つ目は登下校です。感染防止のためしばらくの間、登校班ではなく、それぞれでの登校となります。これまで行っていない方法なので子供たちも不安があると思われます。安心して登校できるようになるまで、例えば「1日目は門まで」「2日目は学校が見えるところまで」「3日目は信号を渡るまで」などお子さんと相談しながら保護者の方に見守っていただきたいです。2年生以上もこれまでは班長さんや付き添いの方に付いて歩いていたのが、自分で判断して歩かなければなりません。「車が多いからここは左側通行」など改めて通学の仕方について確認してください。できれば多くの保護者、地域の方々の目で子供たちの安全な登下校を見守っていただけますようお願いいたします。

二つ目は授業時間です。通常、午前中は45分の4コマでしたが、6月の午前授業中は、40分の5コマとします。学習が遅れているのは事実ですが、そのために急いで詰め込みにならぬよう、一人ひとりの学習状況をよく見て4月の学習内容から順次進めていくつもりです。限られた授業時間と環境の中で無理なく学習を進めるため、優先順位を考え、授業内容を再編成しています。子供たちが楽しく学び、人と関わりながら成長できるように進めていきます。

三つめは物・場所の制限です。しばらくの間、共有して使う教材や実験道具などは使用しません。また理科室、図工室などの特別教室も使わないで授業をします。やむを得ず使った場合には使用後に消毒をします。状況を見て徐々に活動を広げていきます。

登校が再開したとはいえ、段階を踏まえた再開です。状況によってはいつまた感染が広がるかわかりません。例年行われていた授業内容、行事やイベントは大幅に変更せざるを得ない状況です。学校でもできる限りの対策を考えていきます。保護者、地域の皆様には急な変更やお願いをすることが多くなるかと思いますが、ご支援ご協力をお願いいたします。

安心・安全な学校生活のために

～新型コロナウイルスによる感染症対応について～

6月からの学校再開に合わせて、子どもたちの健康・安全のため、本校では次のような対応をしています。ご理解とご協力をお願いいたします。

○健康チェック

健康チェックカードを活用して、児童の健康を確認します。カードを忘れたり、記入漏れがある場合には、教室で検温します。

○マスクの着用・マスク袋の準備

必ずマスクを着用します。マスクを忘れた場合には、布マスクを貸し出します。はずしたマスクを入れるチャック付袋を持たせてください。

○教室環境

教室の窓とドア、廊下や階段の窓を常時開けておきます。座席は、できるだけ前後左右の間隔をあけます。

○休み時間

密接、密集にならないよう、休み時間の過ごし方について指導をします。石鹸による手洗いを指導します。

○消毒について

児童が使用した用具や、頻繁に触れる場所（ドアの引手や手すりなど）の消毒を教職員が行います。

6月の生活目標
友だちとなかよくしよう